

ハケ岳ふるさと料理アンバサダー 体験モニター大募集


2022年11月29日

10:00 ~ 14:00

伝統のほうとう作り

持ち物:エプロン、マスク、三角巾、
薄手のビニール手袋、スリッパ

講師:食と健康を考える会の皆様

 生涯学習センター小淵沢調理室
山梨県北杜市小淵沢町7711



参加費
1000円

※施設利用料として

伝統的な
食文化を
学べる!

参加申込はこちら



このQRコードが読み込みができない方は
下の連絡先までご連絡・お申込ください。

お問い合わせ先: 株式会社スパティオ小淵沢

電話: 担当中村: 0551-36-3266

メール: 担当佐藤 m.sato@brahman-s.com

お申込先着順で、参加受付をできないことがあります。
予めご了承ください。



食と健康を考える会とは？

ハケ岳の裾野に広がる高原のまち、この小淵沢町にあって、農村婦人たちはその地に適した土づくりを中心とした農作業を受け継ぎ、家族の健康を食から支えてきました。

家族や地域の健康づくりや遊休農地の活用などを通して、地域の活性化に一助したいと、「食と健康を考える会」を平成7年12月4日に約60名の女性で設立しました。

この会は、これまで食生活を担ってきた女性の視点を大事にしながら、現代の食生活を見直し、郷土の風土が育んだ伝統的な食文化を伝承し、家庭や地域のより豊かな食生活と健康づくりを推進すること、また地域特産物の開発と提供、ふるさと薬膳料理店の経営などを通して地域の活性化に繋げることを目指しています。



ハケ岳ふるさと料理アンバサダー

このまちにあるふるさと料理のレシピや伝統的な食文化を、食と健康を考える会が次の世代に伝承していきます。

この伝承をしていく人、伝承をされた方を「ハケ岳ふるさと料理アンバサダー」とし、食文化の保存の一助となります。

料理教室のような形でその場を創造し、次の世代に繋げていきながら地元の方や移住者のコミュニケーションの場としても機能します。

ここから新しい価値を創造し、新事業として立ち上げていくことで地域の更なる活性化に繋げることを目指しています。

「ハケ岳ふるさと料理アンバサダー」として伝統的な食文化を未来の子どもたちに残していきます。